



たかしま takashima

10歳の子どもたちの夢



「1/2成人式」に、「10歳のきみへ」の著者で95歳の医師 日野原重明さん(聖路加国際病院理事長)を招こうと試みた今津東小学校の4年生児童。「1/2成人式」の当日はかなわなかったものの、3月14日(水)に、「いのちの授業」として現実のものとなりました。【「いのちの授業」今津東小学校にて】

かなった!

CONTENTS 目次

平成19年度 高島市施政方針(要旨)	2~4
タウンピックス	5~8
市長日記・シリーズ環の郷	9
教育委員会 Information	10・11
みんなで子育て、親育ち! 地域で子育て、親育て!	12・13
健康生活してますか?	14・15
まちネタ写真館	16・17
そうだ、図書館に行こう♪	18・19
みんなのページ	20・21
情報お知らせ版	22~26
文化情報	27
病院・警察	28
窓口・納税	29
行事カレンダー	30・31
歴史散歩	32

4月号
平成19年



Home Page Address
<http://www.city.takashima.shiga.jp>
Mail Address
t-info@city.takashima.shiga.jp

広報たかしま 2007.4.1発行

Takashima 2007 April No.40

発行・編集 高島市役所企画部秘書広報課
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町1-1 565番地 ☎0742-25-8130
高島市ホームページ <http://www.city.takashima.shiga.jp>
高島市メールボックス t-info@city.takashima.shiga.jp

高島市 歴史散歩 No.28

16年ぶりに再現! 三重生「うしの祭り」

安曇川町三重生神社の春の祭礼を俗に「うしの祭り」と呼んだのは、第26代継体天皇の父、彦主人王が祭神であることに由来するとも、祭礼で実際に牛を引いたからだとも言い伝えられています。

祭りは、かつての日程では4月1日、神事番(当屋)で配役の「籤取」に始まって、16日は「精進風呂」、17日は「宵宮」で神御供などが調えられ、その後神社へ「宵宮渡し」と「宵宮番」が行われます。そして、18日早朝は丑の刻(午前2時)の「宵宮起」があり、いよいよ「本祭り」に入ります。巳の刻(午前10時)から神事番で配役の「千鳥の杯」の後、祭列が生まれ、本社への「渡り」



御旅所 祭列

となりません。途中御旅所の神事を経て、本殿の「神御供上げ」、拝殿前の「粽撒き」、「神牛神馬の宮巡り」が終わると、これで「引上げ」といって下向します。翌19日は神事番で神御供の氏子への配分をして、直会の「神御供栄し」を行って終了となります。配役では特に戸童(※神霊の依り憑いた童子)の午の守・丑の守が祭神の象徴として注意を引きます。現在は、宵宮が4月28日、本



てんぐの舞い

祭は4月29日に行われており、特に本年は継体天皇即位1500年の記念ということで、中止されていた本物の牛・馬が登場する「神牛神馬の宮巡り」が16年ぶりに神社や氏子の方々の熱意で再現されます。なお、見学にお越しの際は、三重生神社付近には駐車場がありませんのでご注意ください。

(文化財課)



つくしが天を仰いでいます。春です。(新旭町針江の湖岸にて)

編集後記